

南アメリカ・オセアニア
州

名前

問1 世界の鉱産資源の産出状況について述べた次の文のうち、銅鉱石の生産に関する説明として正しいものはどれですか。なお、統計数値は2014年時点のものとします。 (2019年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. アジアの中国は世界最大の銅鉱石産出国であり、世界シェアの過半数を占めている。 | 2. 南アメリカ大陸のペルーは、アメリカ合衆国よりも生産量が少なく、世界第10位以下の産出規模である。 | 3. 北アメリカ大陸のアメリカ合衆国は、中国を上回る生産量を持ち、世界第2位のシェアを維持している。 | 4. 南アメリカ大陸のチリは、世界全体の約3割にあたる生産量を占める世界第1位の銅鉱石産出国である。 |
|---|---|--|--|

問2 南アメリカ大陸を南北に貫くアンデス山脈において、標高の高い厳しい環境に対応するために、古くから移動や運搬、毛の利用などを目的として飼育されてきた家畜を答えなさい。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|---------|--------|--------|
| 1. ヤク | 2. トナカイ | 3. リヤマ | 4. ラクダ |
|-------|---------|--------|--------|

問3 南アメリカ大陸の西岸に位置する国の資源や環境保護の取り組みについて、説明した文章として適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 希少金属（レアメタル）の輸出が経済の柱であり、近年は農地を拡大するために熱帯雨林を牧草地へ転換する政策をとっている。 | 2. 世界有数の産出量を誇る銅鉱石が主要な輸出品となっており、環境面ではNGOと協力してペンギンなどの保護に取り組んでいる。 | 3. アマゾン川流域の熱帯雨林を活用した鉄鉱石の採掘が盛んであり、砂漠化を防ぐための大規模な植林活動が国を挙げて行われている。 | 4. 世界最大の石油輸出国の一つであり、その収益を利用して沿岸部のサンゴ礁を保護するための国立公園整備を進めている。 |
|---|--|---|--|

問4 南アメリカ大陸の西側に位置し、南北に長く伸びるアンデス山脈の高山地帯では、厳しい自然環境に適応した生活文化が受け継がれています。この地域で伝統的に用いられている、布の中央に穴を開けて頭を通して着用する毛織物の衣服を何といいますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-------|---------|
| 1. アオザイ | 2. ボンチョ | 3. サリ | 4. カフタン |
|---------|---------|-------|---------|

問5 チリが世界の銅鉱石生産量において30%を超える高いシェアを持ち、世界第1位となっている背景や現状について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 大西洋側の広大な平原を利用した農業国であったが、モノカルチャー経済を脱却するために近年初めて銅の採掘を開始したため。 | 2. アンデス山脈の造山活動に伴う火成活動によって形成された大規模な銅鉱床が存在し、古くから開発が進められてきたため。 | 3. 広大なアマゾン川流域の熱帯雨林において、近年の森林開発と並行して地下資源の採掘が急速に進んだため。 | 4. アジア諸国からの投資によって、世界第2位の中国や第3位のペルーを合計したよりも多い生産シェアを、ここ数年で初めて達成したため。 |
|---|---|--|--|

問6 ある統計資料には、領土面積が約769万km²で世界第6位、かつ排他的経済水域が約701万km²と領土面積に匹敵する広さを持つ国が示されています。また、この国の地図を確認すると、メルボルンなどの都市が含まれていることがわかります。この国の地理的な特徴として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2017年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 一つの大陸を丸ごと領土としており、太平洋やインド洋といった広大な海洋に囲まれている。 | 2. ユーラシア大陸の北部に位置し、複数の国々と国境を接する世界最大の面積を持つ。 | 3. 北アメリカ大陸の北部に位置し、世界で2番目に広い領土と多くの島々を有している。 | 4. 南アメリカ大陸に位置し、アマゾン川流域に世界最大の熱帯雨林を抱えている。 |
|---|---|--|---|

問7 ある国について、人口が約3815万人で、1平方キロメートルあたりの人口密度が約4人と極めて低いという特徴があります。また、日本への主な輸出品目として、なたねが10.4%、鉄鉱石が9.2%、豚肉が8.4%を占めているこの国はどこですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|--------|--------|
| 1. オーストラリア | 2. ブラジル | 3. カナダ | 4. ロシア |
|------------|---------|--------|--------|

問8 オセアニア州の多様な文化を紹介した資料において、白髪と髭を蓄えた高齢の男性が地面に置かれたキャンパスに細かな点を打ち続ける技法で絵を描いている様子が紹介されています。この人物が属する先住民族の名称と、その民族が主に居住している国の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------|--------------------|----------------|--------------------------|
| 1. マオリ — ニュージーランド | 2. アボリジニ — オーストラリア | 3. イヌイット — カナダ | 4. ネイティブ・アメリカン — アメリカ合衆国 |
|-------------------|--------------------|----------------|--------------------------|

問9 南アメリカ大陸西岸を南北に走るアンデス山脈のふもとに位置するチリの貿易構造について、その背景と特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 造山帯の活動による豊富な地下資源を背景に、銅鉱の輸出が総輸出額の多くを占めている。 | 2. アマゾン川流域の広大な熱帯雨林を開発し、鉄鉱石と木材の輸出に特化した構造となっている。 | 3. 赤道直下の低地であることを活かし、バナナやカカオといった熱帯産品の輸出が中心となっている。 | 4. 広大な平原であるパンパでの大規模な農業を背景に、小麦と牛肉の輸出が半分以上を占めている。 |
|--|--|--|---|

問10 オーストラリアの輸出構造の変遷について、1960年代半ばに輸出の主力であった品目と、2010年代に新たに輸出の主力となった品目の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 1960年代：自動車
2010年代：羊毛 | 2. 1960年代：石炭
2010年代：小麦・肉類 | 3. 1960年代：鉄鉱石
2010年代：液化天然ガス・金 | 4. 1960年代：羊毛
2010年代：鉄鉱石・石炭 |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|

問11 南アメリカの大国であるブラジルの人口構成について、先住民や日系人と並んで大きな割合を占める「メスチソ」と呼ばれる人々が形成された歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|--|
| 1. 植民地支配から独立する際、本国から派遣された軍人と現地の特権階級が交わったこと | 2. 大航海時代以降、ヨーロッパから入植した人々と先住民が交わったこと | 3. 労働力不足を補うために、アフリカから連れてこられた人々と先住民が交わったこと | 4. 19世紀以降にコーヒー農園の労働者としてアジアから渡った人々と先住民が交わったこと |
|--|-------------------------------------|---|--|

問12 南アメリカ大陸の国々のうち、日本への輸出内訳において「銅鉱」が約60%と最も多く、次いで「魚介類」が約16%を占めるという統計的特徴を持つ国はどこですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|---------|-------|
| 1. アルゼンチン | 2. コロンビア | 3. ブラジル | 4. チリ |
|-----------|----------|---------|-------|